

令和3年7月26日  
独立行政法人 日本スポーツ振興センター

※この情報は、7月24日 午後6時00分に JSC ウェブサイトに掲載し本日更新した内容です。

### J S C拠点における新型コロナウイルス感染者の発生について

日本スポーツ振興センター（J S C/東京都港区北青山）が管理・運営する、ハイパフォーマンススポーツセンター（H P S C/東京都北区西が丘）の外部協力者（1名）が、新型コロナウイルスに感染していることが、7月22日に判明しました。

当該協力者は、競技団体<sup>※車いすラグビー</sup>の練習に帯同し、7月17日からH P S C施設内ナショナルトレーニングセンター屋内トレーニングセンター・イーストの練習場等を利用していましたが、毎日実施されている定期検査（P C R検査）により22日に陽性が確認されました。

※競技名は、競技団体の了解を得て記しています。

これに伴い、当該協力者の行動履歴を確認し、当該者が利用した練習場及び共用スペースの清掃・消毒作業を行いました。その後、当該競技施設利用者の中に濃厚接触者が確認されたことから、当該競技施設利用者が利用した練習場及び共用スペースの清掃・消毒作業を行いました。

当該競技の練習場は利用を中止していましたが、安全が確認できたため、現在は再開しています。

また、当該協力者及び当該競技施設利用者の行動履歴を確認した結果、他の施設利用者、関係者に濃厚接触を疑う状況はなく、営業施設への影響はないと判断されることから、H P S C各施設（当該競技練習場除く）の利用を継続しています。

今後、保健所から施設に関する指示があった場合には、連携して適切に対応してまいります。

なお、現時点で当該競技施設利用者及びH P S Cの他の施設利用者、関係者から体調不良の報告はありません。

H P S Cでは現在、外部来訪者、職員の施設の入館に際しては、入館時にマスクの着用、手指のアルコール消毒、サーモグラフィーによる検温を行い、チェックシートによる前2週間の体調管理等を行っており、継続的な施設利用者に対しては定期検査も行っています。

また、日常的に新型コロナウイルス感染症予防対策に対応した清掃・消毒作業や感染防止策を行っています。

今後も感染拡大防止と、施設利用者、関係者、職員の安全確保を最優先に運営を行ってまいります。

以上